

トピックス 「鉄道技術推進センター講演会」を開催しました

平成27年11月19日～12月18日にかけて、仙台、東京、大阪及び福岡において「鉄道技術推進センター講演会」を開催し、鉄道事業者を中心に延べ257名の方にご参加いただきました。本年度の講演会では、テーマを「最近の自然災害の特徴と防災技術の動向」と題し、最近の局所的短時間豪雨をはじめとした自然災害の特徴、災害事例、及び鉄道総研の取り組みとそれらの活用方法などについてご紹介させていただきました。

1. 開催日・会場・参加人数

(開催時間はいずれも13:30～16:40)

開催日 (平成27年)	会場	参加人数
11月19日(木)	仙台： TKP ガーデンシティ仙台	64
12月11日(金)	東京： TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター	85
12月16日(水)	大阪： TKP ガーデンシティ東梅田	70
12月18日(金)	福岡： TKP ガーデンシティ博多アネックス	38



講演会の様子(東京会場講演)

2. プログラム

- 1) 13:30～13:35 開会挨拶 理事 米澤 朗
- 2) 13:35～14:10 最近の異常豪雨による災害の特徴とこれからの降雨防災
防災技術研究部 地盤防災研究室 室長 太田 直之
- 3) 14:10～14:45 強風および雪氷災害防止に向けた取り組み
防災技術研究部 気象防災研究室 室長 飯倉 茂弘(仙台, 大阪)
防災技術研究部 気象防災研究室 主任研究員 荒木 啓司(東京, 福岡)
- 14:45～15:10 質疑・休憩
- 4) 15:10～15:40 鉄道用地震情報公開システムの開発
鉄道地震工学研究センター 地震解析研究室 室長 山本 俊六(仙台, 東京, 大阪)
鉄道地震工学研究センター 地震解析研究室 副主任研究員 是永 将宏(福岡)
- 5) 15:40～16:10 鉄道防災におけるハザードマップの活用
防災技術研究部 地質研究室 室長 川越 健
- 6) 16:10～16:25 防災技術分野における今後の取り組み
防災技術研究部 部長 太田 岳洋(仙台)
防災技術研究部 地質研究室 室長 川越 健(東京, 大阪, 福岡)
- 16:25～16:40 質疑

トピックス

鉄道地震工学研究センター 第2回「アニュアル・ミーティング(Annual Meeting)」を開催しました

鉄道地震工学研究センターの活動紹介や今後の活動に資するための意見交換の場として、鉄道地震工学研究センター アニュアル・ミーティングを開催し、鉄道事業者をはじめ官公庁、大学、一般企業から120名の方々にご参加頂きました。

2回目となる今回は「耐震設計・耐震補強におけるシミュレーションの活用」をメインテーマとしました。

鉄道総研 熊谷理事長の開会挨拶の後、基調講演「地震工学分野におけるシミュレーションの最前線」として東京大学地震研究所 堀宗朗教授に、スーパーコンピューターを利用した地盤や構造物の大規模地震応答シミュレーションについて講演を頂きました。そして「鉄道地震工学センターの活動と今後の展開」として、『鉄道地震災害シミュレータ』と平成27年度から運用を開始した『鉄道用地震情報公開システム』

の内容について紹介しました。さらに、京都大学防災研究所 五十嵐晃教授をコーディネーターとしたパネルディスカッションでは「耐震設計・耐震補強におけるシミュレーションの活用 現状と課題」について、鉄道事業者、大学および企業の研究者、設計実務の専門家をパネラーとして、フロアも交えた活発な討議が行われ、ばらつきの大きな地震挙動の本質を捉え、地震に対して安全な構造物を構築するためにはシミュレーションの活用が今後さらに重要となるが、同時に解析に必要な調査情報の充実や、実験などによる解析結果の検証などが必要である、などの意見が交わされました。



パネルディスカッションの様子



開会挨拶を行う 鉄道総研理事長 熊谷則道

記

1.開催日時：平成28年1月18日(月) 13時30分～17時30分

2.開催場所：御茶ノ水ソラシティ ソラシティホールWest(東京都千代田区神田駿河台)

3.プログラム

- 開会挨拶 鉄道総研 理事長 熊谷 則道
- 基調講演
「地震工学分野におけるシミュレーションの最前線」
東京大学地震研究所 堀 宗朗 教授
- 鉄道地震工学研究センターの活動と今後の展開
「鉄道地震災害シミュレータ」 鉄道総研 鉄道地震工学研究センター 研究センター長 室野 剛隆
「鉄道用地震情報公開システム」 鉄道総研 鉄道地震工学研究センター 地震解析研究室 室長 山本 俊六

<コーヒーブレイク&ポスターディスカッション>

休憩時間中に鉄道地震工学研究センターの最新の技術成果ポスターを4件展示

- ・津波伝播特性を利用した早期津波予測手法の開発
- ・地震時の車両挙動に基づく走行安全性解析
- ・効率的な液状化対策が可能な脈状地盤改良工法の開発
- ・絶対応答低減のための負剛性摩擦ダンパーの開発と性能評価

- パネルディスカッション「耐震設計・耐震補強におけるシミュレーションの活用 現状と課題」
(コーディネーター) 京都大学防災研究所 五十嵐 晃 教授
(パネラー) 東日本旅客鉄道株式会社 小林 薫 氏
東海旅客鉄道株式会社 安原 真人 氏
埼玉大学レジリエント社会研究センター 齊藤 正人 教授
株式会社長大 矢部 正明 氏
清水建設株式会社 技術研究所 福武 毅芳 氏
鉄道総研 鉄道地震工学研究センター 坂井 公俊
- 閉会挨拶 鉄道総研 理事 奥村 文直